

要社長）は15日、市内の児童館を利用する子供たちの健全育成に役立ててほしいと、市に児童図書（20万円相当）を寄贈した。

寄贈は1987年から毎年行っており、今年で35回目。今回を合わせた寄贈冊数は4600冊を超え、総額600万円相当に上る。

この日は漆崎社長と高橋直人取締役営業部長が来庁。漆崎社長から目録を受け取った蝦名市長は「毎年寄贈していただき感謝している」と謝辞を述べ、感謝状を贈った。漆崎社長は「小さい頃から本に親しんでもらい、想像力を養ってほしい。今後も寄付を継続していく」と話した。寄贈され

た図書は市内の児童館など23施設に分配される。

（鈴木大聖）

## 児童図書を寄贈

萬木建設

特定建設業の萬木建設  
（釧路市住之江町8、漆崎



蝦名市長に目録を手渡す漆  
崎社長（左）